

11月6日 (日) **10:00** (開場 9:30)**基調講演** 女性の政治参画を増やすために**なんでやねん 70年経ってもまだこれか****嘉田 由紀子**

びわこ成蹊スポーツ大学学長 前滋賀県知事



女性の政治参画を増やすために

なんでやねん
70年経ってもまだこれか

● **全体日程** **11/5** (土) **13:30** (開場 13:00)**11/6** (日) **10:00** (開場 9:30)● **場所** **ドーンセンター** (大阪府立男女共同参画青少年センター)

大阪市中央区大手前 1-3-49

●市営地下鉄谷町線・京阪本線 天満橋駅 1番出口 350m
●JR東西線 大阪城北詰駅 2番出口 550m

● **定員** **80名** (先着順)

● **参加費** (1日でも2日でも同じ) 一般 **1,000円** 議員 **5,000円**
交流会参加費 **3,500円**

● **問い合わせ 申し込み方法**

10/20(木)までに要申込み。メールまたは、FAXでお申込みください。

※裏面の「FAX 申込用紙」をご利用ください。

メール fifty@skyblue.ocn.ne.jp (モリヤ)

FAX 06-6681-9766 (マツモト)

参加費は、10/20(木)までに「ゆうちょ銀行」(郵便局)にてお払込みください。

口座記号番号 00980-8-332386 加入者名 大門晶子

こんなに低い
日本の女性の
議員比率!

衆議院

9.5%



参議院

20.7%



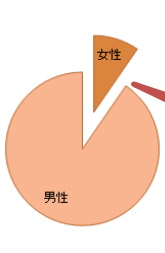
市区町村議会

14.2%



都道府県議会

9.6%



『平成 28 年度 男女共同参画白書』他より

衆議院(下院)の女性議員比率
(国際比較)

日本 156位/191カ国

156 日本



託児は、会場の都合上設けておりません

主催

(公財) 市川房枝記念会女性と政治センター

<http://www.ichikawa-fusae.or.jp>

女性参政 70 周年記念事業 in 関西 2016 実行委員会

13:30 開会行事

DVD 上映 「婦選の話」 (市川房枝記念会)

11/5
(土)

開場 13:00

14:00 パネルディスカッション

70年目の女性と政治

越 直 美 (大津市長)
 武井多佳子 (松山市議会議員)
 のじまさとこ (SADL)
 コーディネーター 森屋裕子 (NPOフィフティ・ネット)



16:00 分科会

①実践に役立つ勝つ選挙・勝てる選挙を組み立てる

私にしかないもの、私だからできることを訴え、選んでもらうための戦略を実践者から得る

酒井孝江 (奈良市議会議員)
 塩見牧子 (生駒市議会議員)
 中西レオ (明石市議会議員)
 コーディネーター 木下康子 (前明石市議会議員)

②「私」が政治とつながる瞬間(とき)声をあげることに、これまでとこれから

「個人的なことは政治的なこと」。生活課題を政治につなげる工夫や実践とは・・・

片岡慶子 (NPO 法人代表)
 對馬果莉 (「保育園落ちた」選挙攻略法) 主催者 同志社大学大学院生)
 松本澄子 (障がい児者の親の会)
 元橋利恵 (「保育園落ちた」選挙攻略法) 主催者 大阪大学大学院生)
 コーディネーター 荒木菜穂 (日本女性学研究会)

③オッサン政治の中で生きる女性議員の本音トーク

ここもやっぱり男社会？
 女性議員の抱える問題点を考える。

竹内友江 (赤穂市議会議員)
 寺本早苗 (宝塚市議会議員)
 平野かおる (島本町議会議員)
 コーディネーター 今里朱美 (姫路市議会議員)



18:30~20:30 交流会 レストラン ユイマール にて (ドーンセンター 1F)

11/6
(日)

開場 9:30

10:00 基調講演 女性の政治参画を増やすために

なんでやねん 70年経ってもまだこれか

嘉田 由紀子 びわこ成蹊スポーツ大学学長
 前滋賀県知事



11:30 リレートーク あきらめない未来へ 半分いるのが当たり前

10年以内に、女性議員をフィフティ(50%)に 市民も議員も今できることから始めよう

12:30 閉会行事

日本の女性が初めて参政権を獲得し、衆議院に39人の女性議員が誕生してから、今年で70年になります。

しかし、7月の参議院選挙では参議院史上最高の28人が当選したものの、それでも女性国会議員比率は、参議院で20.7%(50人)、衆議院では9.5%(45人)にすぎません。地方議会でも都道府県議会では9.6%、市区町村議会では14.2%にとどまっており、女性首長も同様の状況です。女性議員が少ないことは、女性が政治分野で活躍しにくいばかりでなく、政策の優先順位や社会課題の解決に密接に関わり、また私たちの政治文化の有り様に影響を与えています。

本シンポジウムでは、「女性と政治」について、「なんでやねん」の状況を振り返り、今後の道筋を探ります。

F A X申し込み用紙

ご記入、該当するところへのチェックをお願いします。

ふりがな お名前		連絡先	
ご住所	〒		所属 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 議員
参加	<input type="checkbox"/> 両日共に参加 <input type="checkbox"/> 1 日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 第2日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 交流会に参加		
ご希望の分科会	<input type="checkbox"/> ①実践に役立つ勝つ選挙 <input type="checkbox"/> ②「私」が政治とつながる <input type="checkbox"/> ③オッサン政治の中で生きる		
参加費用	<input type="checkbox"/> 1,000 円 <input type="checkbox"/> 5,000 円 <input type="checkbox"/> 4,500 円 <input type="checkbox"/> 8,500 円 (一般) (議員) (一般+交流会) (議員+交流会)		

お預かりする個人情報は、本講座の運営以外で使用することはありません